

かかりつけ医・在宅療養相談窓口事業の実績について

1. 相談窓口事業

相談件数表（別紙1）、相談事例（別紙2）

2. 区内地域包括支援センター等との連携構築及び情報共有

(1) 在宅診療推進委員会の開催

日程	議題等
第1回 平成30年7月2日	(1) 高齢者あんしん相談センター活動報告会について (2) 在宅訪問診療アンケート草案について
第2回 平成31年2月24日	(1) 在宅療養支援連携相談窓口事業報告会実施報告について （あんしん相談センター富坂の事例検討） (2) 在宅訪問診療アンケート調査の実施について

(2) 研修会等の開催

日程	テーマ	参加者
第1回医療学習会 平成30年5月11日	糖尿病の勉強会 part1	32名 講師：森内科 森俊也先生 (ヘルパー5名、ケアマネジャー27名)
第2回医療学習会 平成30年7月11日	糖尿病の勉強会 part2	29名 講師：森内科 森俊也先生 (ヘルパー4名、ケアマネジャー25名)
第3回医療学習会 平成30年12月13日	心不全の勉強会 part1	38名 講師：はとり内科クリニック羽鳥浩先生 (ヘルパー5名、ケアマネジャー33名)
第4回医療学習会 平成31年2月21日	心不全の勉強会 part2	34名 講師：はとり内科クリニック羽鳥浩先生 (ヘルパー1名、ケアマネジャー21名)
在宅療養支援のための事例検討会 平成30年9月22日	ケアマネの事例報告 「母親を介護する息子さんとの関わり方について」	27名 事例提供者：老松ケアサービス 星野知子ケアマネ（区3名、医師会3名、居宅ケアマネ・訪看・介護事業所21名）
在宅療養支援連携相談窓口事業報告会 平成30年10月17日	地域包括支援センターの事例報告	42名 (医師20名、介護関係者10名、行政等12名)

3. 対象関係者及び区民への周知

(1) カードの作成及び配布（介護事業者、地域包括支援センター、病院等）

(2) 区報毎月25日号「医療機関案内」に掲載

(3) 区HP及び「文京区のお医者さん（地区医師会運営）」に案内ページを掲載 外

かかりつけ医・在宅療養相談窓口 相談件数(平成30年度)

【相談件数】

2019年3月31日現在

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
【電話・FAX】														0
受診について								1	2	4	1			8
かかりつけ在宅医について		7	2	6	4	5	2	1	4	2		5	4	42
在宅の専門医について			2	2		4		1	1					10
往診・訪問診療等について		3	1	1		1			3	2	1	1	2	15
在宅療養支援診療所について			1	1	1		1							4
入院、転院について		1								2	1			4
入院中の治療・処遇について														0
退院後の在宅療養・生活について														0
在宅療養・在宅介護について								1	3	2		3		9
介護保険及び申請について		1	1											2
在宅サービスについて	在宅サービス全般						2				1		2	5
	訪問看護	1	1											2
	居宅介護支援		1								1			2
	訪問リハ													0
	通所介護	1												1
	福祉用具													0
施設や施設入所について														0
病気のことで		1					1	1		1	1	3		8
内服・薬局について														0
セカンドオピニオンについて														0
障害者サービスについて														0
行政サービスについて														0
民間のサービスについて				1										1
成年後見人について														0
【訪問】														
在宅の専門医について														0
退院後の在宅療養・生活について														0
介護保険申請														0
【来所】														
かかりつけ在宅医について						1								1
在宅の専門医について														0
在宅療養・介護について							1				1	1		3
介護保険サービスについて		1								1				2
在宅訪問栄養指導について														0
相談件数 合計		16	9	11	5	11	7	4	12	12	10	14	8	119
連絡調整・状況報告(注)		0	1	2	0	2	0	1	2	1	2	1	0	12

(注)連絡調整・状況報告は相談件数の外数

【相談者内訳】

相談者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅医	1												1
病院MSW・相談員						1		1	1		1	2	6
本人	4	2	8	2	5	1	1	2	1	3	8	4	41
家族・親族	9	5	2	2	5	4	1	4	7	4	3	2	48
包括支援センター		1			1			1		1			4
ケアマネジャー	1	1		1			1	1	1				6
行政(保健センター、その他)			1			1	1	2	2	2	2		11
訪問看護ステーション													0
匿名・その他	1							1					2
合計	16	9	11	5	11	7	4	12	12	10	14	8	119

「かかりつけ医・在宅療養相談窓口」の相談事例について

相談者	相談内容
本人	かかりつけ医とはどういうものか、また決めておいた方が良いのか。現在（介護保険）認定は受けているがサービスは利用していない。病院受診の必要も今のところない。足の爪が肥厚しており、訪問看護師に切ってほしいと思っている。今後往診も希望。（意見書を書いてくれた病院は遠いため行けない）
本人	49歳女性。関節リュウマチで大塚病院にて内服治療行っている。寒い時期は特に体調悪く、通院もできない状態で夫が3ヶ月に1回薬をもらいに行く。最近右側胸部から腋下にかけ痛みを感じる。特に咳をしたり動くことで強くなる。ぶつけた記憶もない。受診自体が困難なため区内で往診してくれるクリニック等を探している。
本人	地方で一人暮らしだったが最近千駄木4丁目に転居（娘と同居しているが、ほぼ日中独居の様子）一人の時に急に具合が悪くなって電話などでどうしたらよいか指示を下さる先生はいるのか、区報でかかりつけ医という言葉を見て電話した。窓口で紹介してくれるのか？最近動坂診療所にかかるようになり親切にしてもらってるが先生は交代制で夜はやってないようだが、どうしたらよいか。
家族・親族	生後3か月の子供の父親より。 区役所から「子供の救急ガイドブック」を貰ったがどこをどう選べばよいかアドバイスいただきたい。また何かあった時はどうすればよいか？
家族・親族	本駒込在住の87歳父親の件。 数年前に前立腺がんの疑いありと言われ、かかりつけ医より大きな病院を受診するよう紹介状をもらっていた。しかし病院受診を強く拒否し放置。昨年頃より体力低下著明、最近両鼠径部や臀部の痛みが出ているため、かかりつけ医に相談したところ、在宅療養支援診療所を探すよう言われた。あんしん相談センターにて介護保険の申請を行い、訪問診療所に関しては当窓口で相談するよう言われた。
家族・親族	小日向に住む91歳の女性。 肺がんで聖路加病院入院、治療していた。在宅となり訪問診療、ヘルパーサービスを利用し独居の生活だが、今後症状が進行した場合緩和ケアへの入院を考えている。医師からも診療情報提供書をもらい、病院は家族で探して相談に行くよう言われている。大塚病院が近いが、そちらにありなのか？又それ以外で区内にあれば知りたい。
MSW	小石川2丁目在住で、現在入院中の要介護2の方の件。 透析を行っているが、せん妄が強くあり本日急遽退院となる。在宅でのケアマネをさがしているとの事。
MSW	白山在住、入院中の患者さんの件。 整形外科入院中で退院予定だが、褥瘡があり毎日の処置が必要となる。退院後は歩行可能で通院できるため、皮膚科のクリニックを紹介してほしい。
Ns	入院中の患者で療養型をさがしている方。 個室でトイレがありを条件でさがしている。2ヶ所ほど問い合わせしたが、費用や設備の面で条件に合わなかった。療養型の病院は他にあるか？
在宅医	92歳、独居の女性患者の件。 足に潰瘍ができていたため、週2回くらい訪問看護を利用しシャワー浴と潰瘍の手当てをしてもらいたいけどどうしたらよいか。

相談者	相談内容
ケアマネジャー	<p>担当している70歳代男性の件。 脳梗塞にて入院中、改善のため退院の方向。四肢麻痺はないが記憶力低下あり、リハビリ行う施設についての相談あり。(本郷の脳梗塞リハビリセンターはどうだろうか?)</p>
包括	<p>駒込病院看護相談室からあんしん相談センターへ連携のケース。 70歳女性、子宮頸がん末期の状態明日退院予定となった。介護保険は家族が本日申請予定(本人の現住所は兵庫県、退院は小石川の娘宅となる) 訪問診療と訪問看護が必要となるが、当初は医療保険での導入となる。ケアマネを当医師会居宅に依頼できないかとの相談内容。</p>